

「は」おけさ柿 台風被害から再起に向けて

羽 茂

この時期、柿農家はおけさ柿の出来を左右するせん定作業(枝切り)に追われています。

昨年は台風15・16号の暴風・潮害により大きな痛手を受けてしまったため、枝の中には葉が早くに落ち栄養が行き届かず黒く腐っているものもあるそうです。

1月18日(火)この日は、大石山田の堅野さん宅でせん定組合による作業が行われ、真剣なまなざしで余念無く続けられていました。

作業は2月いっぱいくらい続けられるそうです。



▲「一緒に柿を作ってくれるお嫁さん募集中」
盛山 葛西 雅人さん

▲「いつも真剣な柿の木へのまなざし」
盛山 山田 源治さん

新春レクリエーション

真 野

1月16日(日)、真野ふるさと会館と真野体育館を会場に、恒例の「新春レクリエーション」が開催されました。

今年のレクリエーション種目は、囲碁、将棋、グラウンドゴルフや羽子板などで、小学生からお年寄りまで約60名が参加し交流を深めました。

囲碁、将棋では、新春らしく和やかな雰囲気でお局が展開されました。

また、今年初めて行われた羽子板づくりでは、参加した子どもたちが、羽子板の形にかたどったダンボールに牛乳パックをはりつけて、思いおみの絵をかいて手作りの楽しみを味わいました。



▲羽根つきを楽しみました



▲囲碁の対局

罰ゲームで顔は真っ黒に!

新春親子ゲーム大会

佐和田

1月9日(日)、佐渡中央会館で毎年恒例となっている「新春親子ゲーム大会」が開催されました。

当日は、悪天候にもかかわらず、元気な親子づれが多数集まりました。そして、体育指導委員に教わった楽しいゲームで、会場せましと体を動かし汗を流しました。また、理科センターの森先生の指導のもと、ホバークラフト、ブービー風船笛のおもちゃづくりに取り組み、その後、お腹のすいたところでもちつきをしてお腹いっぱい食べました。きなこもち、のりもち、チーズもち、あんこもち…何個のおもちがお腹に入ったのでしょうか。3基の臼でついたもちがからっぽになりました。冬休み中の良い思い出づくりができたようです。



第11回小木地区「ふれあいチャリティーカラオケショー」

小 木

佐渡市としてスタートした記念すべき年、しかし、災害の多発した年としての印象が残る年となりました。小木地区では、災いを吹き飛ばすように、来る、2月20日(日)に、「あゆす会館」を会場に、「市民相互のふれあいと親睦を」カラオケを通して図るとともに、収益金を社会福祉へ寄付することを目的にふれあいチャリティーカラオケを開催いたします。皆様のご来場をお待ちしています。

- 開 演/午後1時30分～(開場・午後1時)
- 入場料/500円(中学生以下・80歳以上無料)

■問い合わせ先/
教育委員会 小木事務所 ☎86-3191

10ページ羽茂地区の「練達の腕前」羽茂芸能ステージ写真キャプションの答えは「へいけによごがしま ありおうろうぜきのば」



これからの佐渡はどうあるべきか? (中学生による「ふるさと佐渡への提言」)

両 津

1月14日(金)、佐渡市立東・南中学生による「ふるさと佐渡への提言」の発表会が佐渡島開発総合センター3階大集会室にて行われました。この行事は東・南の両中学生が主体となり司会・進行を勤め、提言や意見交換などを行いました。

彼らはそれぞれのグループに分かれて「観光」や「食」、「財政」などの様々なテーマで提言を発表しました。どのグループも詳しく調査し、またスクリーンを使ったわかりやすい内容を発表し、その質の高さに驚かされました。

彼らには佐渡に対する思いをこれからも持ち続けてもらい、佐渡を見つめてもらって提言を続けて欲しいと思います。



▲提言発表会

▲様々な意見が飛び交った交換会

ミニミニコンサート

新 穂



1月14日(金)、新穂トキっ子保育園で、3・4・5歳の園児によるミニミニコンサートが開催されました。4・5歳児は、鍵盤ハーモニカ、3歳児は、バル・タンバリン・カスタネットを使って合奏し、歌は、日ごろ歌っている曲の中から子どもたちの好きな曲を選び年齢ごとに発表しました。

みんなの気持ちを一つにして歌う喜びや、演奏する楽しさを子どもたちが感じられるように、そして感性豊かに育つようにと取り組みました。大勢の人の前で緊張気味の子どもたちもコンサートが始まると、自信に満ちた表情で演奏し、保護者・祖父母の方々も喜びの笑顔をうかべていました。

「練達の腕前」羽茂芸能ステージ

羽 茂

この、2月19日(土)・20日(日)の2日間、羽茂農村環境改善センターホールを会場に、「第8回羽茂芸能ステージ」が開催されます。

羽茂地区公民館では、連日このステージでの発表に向けて、練習が行われていました。

当日は、羽茂地区の文弥人形・舞踊など9団体による芸能発表があります。どの団体も熟練の腕前!!「必見」のプログラムですので、是非お誘いあわせのうえご来場ください。

■問い合わせ先/
教育委員会 羽茂事務所 ☎88-2230



▲文弥人形団体「大和座」稽古裏より
演目は「平家女護鳥 有王狼藉の場」読めるかな?
(答えは次ページ下欄外にあります)

▲4～15歳まで総勢22人の女の子による歌・踊り・三味線「串本節」

